

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

2022年10月 NO.74

9月に那珂キッズクリニック小児科の看護 staff にはじめての新型コロナウイルス感染者ができました。PCR 検査を担当している看護 staff でした。4 回目のワクチンも7月に接種を済ませ、これまで何千人もの患者さんの PCR 検査に従事しながらも感染しなかったのですが・・・。

ひたちなか保健所に依頼してゲノム解析を行ったところ、BA.5 系統のコロナウイルスであることが判明しました。10 月後半から BA.5 対応のワクチン接種が始まります。今回のゲノム解析結果を受けて、当院ではすべての staff に早期に BA.5 対応ワクチンの接種を受けることを推奨しています。皆さまも是非、ご検討下さい。那珂キッズクリニック小児科での BA.5 対応ワクチン接種のお申し込みは、那珂市予約コールセンター（TEL0120-056-728）にご相談ください。

日本では、これまでに(10月6日時点)21,460,295人が新型コロナウイルス感染症と診断されており、全人口の17%に相当します。新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方、妊娠後期の方です。重症化のリスクとなる基礎疾患等には、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満、喫煙があります。新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人の割合や死亡する人の割合は、高齢者が高く、若者は低い傾向にあります。オミクロン株が流行の主体である2022年3月から4月に診断された人の中では、重症化した人の割合は50歳代以下で0.03%、60歳代以上で1.50%。死亡した人の割合は50歳代以下で0.01%、60歳代以上で1.13%となっています。

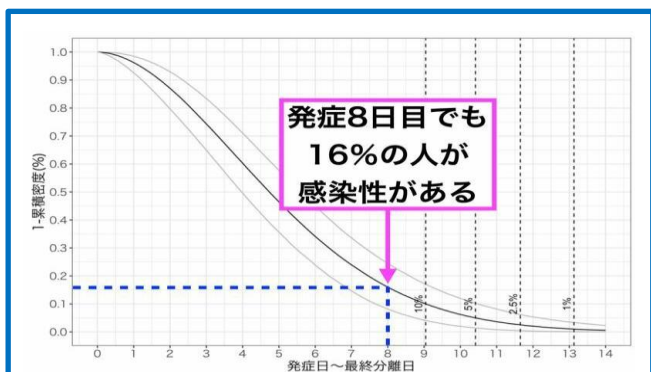
※ワクチン接種を受けることで、重症化予防効果が期待できます。

30代と比較した各年代の新型コロナ重症化率

0~10歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳~
0.5(倍)	0.2	0.3	1	4	10	25	47	71	78

重症化しやすい
基礎疾患

- ・慢性腎臓病
- ・慢性閉塞性肺疾患(COPD)・糖尿病
- ・高血圧・心血管疾患・肥満(BMI30以上)



〈療養期間〉

有症状者：発症日を「0日」として、7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過した場合には8日目から療養解除

無症状者：検体採取日を「0日」として、7日間を経過した場合に8日目に療養解除。ただし、5日目の検査キットによる検査で陰性だった場合は、5日間経過後(6日目)に療養解除
※発症から一定期間を経た後でも感染を広げる可能性があります。高齢者等ハイリスク者との接触を控えることが必要です。

〈新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けハンドブック〉

PCR 検査目的で来院される方に東京都の「新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けハンドブック」をご紹介します。

(URL :

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryu/kansen/corona_portal/shien/zitakuryouyouhandbook.files/zitakuryouyouhandbook02.pdf).

「新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けハンドブック」で検索してみてください。

新型コロナウイルスの感染は、どれだけ注意していても感染してしまう可能性があります。

予防はもちろん大切ですが、万が一感染しても大丈夫ように、

「新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けハンドブック」を参考に各ご家庭内で感染者が発生した際の対策を相談しておいてください。

また、感染時に必要となるものを防災グッズのように予めそろえておくといでしょう。

尚、ホテル療養の際は毎食お弁当(揚げ物が多いようです)になるので、梨などの果物を持参されるととても良いそうです。

〈〈新型コロナウイルス PCR 検査〉〉

那珂キッズクリニック小児科では新型コロナウイルスの PCR 検査を行っています。新型コロナウイルスに関するご質問やご相談には担当看護師が対応致しますのでお電話でご連絡下さい。

※那珂キッズクリニック小児科は新型コロナウイルス診療検査医療機関です。

小児に限らず、年齢・性別・国籍等に関係なく、PCR 検査をお受けいただくことができます。

感染が疑われる方はクリニックとは別の場所でドライブスルー方式で PCR 検査検体採取を行います。

お車ではなく、徒歩や自転車・バイク・タクシー等でご来院されます方につきましては、別途検査場所へご案内致しますので、お電話(TEL 029-212-5630)でご相談ください。

PCR 検査を希望される方は職員の指示なくクリニックの建物や敷地内に立ち入ってはいけません。まずはお電話

(TEL 029-212-5630) にご相談ください。



〈〈感染不安を感じる方への

茨城県の無料検査事業〉〉

那珂キッズクリニック小児科は茨城県の新型コロナウイルス無料 PCR 検査事業実施施設です。

無料 PCR 検査をご希望の方は、予め以下(*)の内容をご確認の上、お電話(TEL029-212-5630)にてお申込みください

(*) <https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/yobo/muryokensa.html>

<< ヒトメタニューモウイルス >>

全国的にヒトメタニューモウイルス (hMPV) が流行しています。hMPVは感染した人の鼻水や唾からうつります。hMPVにかかっても、大人や年齢の大きなお子さんは風邪症状程度(花粉症かな?と勘違いしてしまう程度の症状)しかみられませんが、年齢の小さなお子さんが感染すると、37~40℃の発熱がup&down4~5日程度続いたり、ゼイゼイする咳が1週間ほど続いたり、呼吸が苦しくなったりします。抗ウイルス薬はない疾患なので、症状を和らげる対症療法が中心となります。受動喫煙があるお子さん、喘息や心臓病など基礎疾患をお持ちのお子さんが感染すると症状が重くなる場合があります。ご高齢の方への感染も避けたい疾患です。hMPVは鼻水をとって抗原検査で調べます。

<< 銀杏中毒に気をつけて! >>

銀杏中毒は、イチヨウの種子である銀杏を摂取することにより起こります成人にも発症しますが、特に子どもに多く、3歳以下のお子さんが全体の60%程度を10歳未満の方が全体の80%程度を占めているとされており、小さなお子さんに銀杏を与える際には特に注意が必要です。

銀杏中毒の原因物質に関しては、4'-Oメチルピリドキシンという物質がビタミンB6というビタミンの代謝を邪魔する事で起こります。

主な症状は、けいれんと嘔吐、意識障害です。

けいれんは10分~数時間の間隔で繰り返し何度も起こります。銀杏中毒によるけいれんに対して、一般的な抗けいれん薬(ジアゼパム)は時的に有効ですが、繰り返すけいれんの予防は難しく、銀杏中毒とわかったときには可及的速やかに十分な量のビタミンB6(ピリドキサル)を静脈注射することで症状を抑える必要があります。銀杏は加熱したり焼いたりしても中毒の予防はできません。

「子供に歳の数以上に銀杏を食べさせてはいけない」ではなく、「全ての子供に銀杏を与えるのは避ける」べき、です

「子供に歳の数以上に銀杏を食べさせてはいけない」ではなく、「全ての子供に銀杏を与えるのは避ける」べき、です

<<10月1日からインフルエンザのワクチン接種が始まりました>>

生後6ヶ月以上のお子さん、お子さんと同居のご家族(お父さんお母さんも一緒に那珂キッズクリニック小児科で接種できます)すべての方にインフルエンザワクチンの接種をおすすめしています。注射型不活化ワクチンの場合、毎年12月中旬までにワクチン接種を終えることが望ましいとされています。ご希望の方はWeb予約からお申込みください。10月16日(日)午後・10月27日(木)午後・10月30日(日)午後にインフルエンザワクチン専用時間枠をご用意致しました。尚、那珂キッズクリニック小児科では新型コロナウイルスワクチン接種(全年齢対象)の際にインフルエンザワクチンの同時接種(全年齢対象)を実施します。同時接種をご希望の方はご予約時にお申し付けください。

<<痛くない経鼻ワクチン『フルミスト』>>

フルミスト(FluMist)は鼻に噴霧するタイプの経鼻インフルエンザ生ワクチンです。対象年齢2歳~49歳です。料金は1回 ¥9,000(為替の影響で今季は昨シーズンよりも接種価格を若干値上げさせていただきます)9歳以上の方は、フルミスト(FluMist)を1年に1回接種します。2~8歳のお子さんで、前年までに2回以上のインフルエンザワクチン接種の経験があるお子さんはフルミスト(FluMist)を1年に1回接種します。2~8歳でインフルエンザに罹ったことがなく、かつ、不活化ワクチンを前年接種していないお子さんは4週間以上の間隔をあけて2回接種が必要です。

フルミスト(FluMist)は特に小児において1年に1回接種します。2~8歳のお子さんで、前年までに2回以上のインフルエンザワクチン接種の経験があるお子さんはフルミスト(FluMist)を1年に1回接種します。

2~8歳でインフルエンザに罹ったことがなく、かつ、不活化ワクチンを前年接種していないお子さんは4週間以上の間隔をあけて2回接種が必要です。注射型不活化ワクチンに比して感染阻止効果が高い(約2倍程度との報告があります)と言われていています。効果は1年間持続し、ウイルスの流行予測が外れても注射型不活化ワクチンほど効果が損なわれにくいことが知られています。

注射が不要なため、注射による痛みや注射部位の腫れや痛み・痒みはありません

詳しくは、クリニックのHP <http://www.naka-kids.com> をご参照ください(フルミスト(FluMist)のリーフレットがダウンロードできます)

【病児の保育“しろやぎさんのポシェット” をご利用になられる方へ】

全国的に新型コロナウイルス感染者が急増しているため、現在、しろやぎさんのポシェットでは、咳や鼻水などの呼吸器症状や、発熱等で病児保育室のご利用を希望される方には、事前にPCR検査を実施させて頂いております。

当日、もしくは前日にご来院いただき、PCR検査の陰性が確認された場合に限り、病児保育をご利用頂いております。ご利用当日のPCR検査の場合、結果が判明して病児保育室にご入室頂きますまでに約1~2時間ほどお時間を要しますので、できるだけ前日にPCR検査を受けていただきますようお願いさせて頂いております。

施設内感染防止の為、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

流行状況(2022 9/1~9/30 検査陽性者のみ) 対象: 当院受診者

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌		2		
ヒトメタニューモウイルス	41	1	34	1
手足口病・ヘルパンギーナ	24	1	1	
RSウイルス			4	
COVID-19(成人含)		124		75

しろやぎさんのお部屋から

今月の遊び紹介

空気砲で遊ぼう!

- ① ペットボトルの底を切り取って、そこに風船を半分に切ったものをテープで貼りつけたら、ペットボトル空気砲の出来上がり! プラスチックコップや紙コップを半分に切ったにします。「オバケ退治しちゃうぞー」



- ② 段ボールの隙間をテープでしっかり貼って、一箇所穴を開けたら、段ボール空気砲になります。



今日はロケット発射台として使います! 紙コップのロケットを穴に置いて、3、2、1、ポ〜ン!

誰が高く飛ぶかなあ!



那珂キッズクリニック小児科
ホームページはこちら→



お問い合わせやご相談は
那珂キッズクリニック小児科
病児の保育しろやぎさんのポシェット
Tel: 029-212-5630